

実施体制及び国内外のネットワーク

提案主体名	山口市、山口商工会議所
提案プロジェクト名	やまぐち未来都市構想「いつまでも暮らしたい街ビジョン」 ～わらい・まなび・かかわりあえる「アクティブ・エイジングシティ」をめざして～
① 実施体制(構成主体と役割分担) ※本欄には1000文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。	
平成23年4月を目途に、山口商工会議所「山口未来都市構想委員会」を産学公民連携組織に発展的に改組。事項「山口パブリックデザインセンター(YPDC)」の準備組織としての機能を果たす予定。	
② 実施体制(プロジェクトマネジメントのための具体的な方法論) ※本欄には1000文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。	
各取組みを運営・推進する産学公民コンソーシアム(共同体)として、「山口パブリックデザインセンター(YPDC)」を設置。各プロジェクトの実現化に必要な様々なセクターの共同出資による会社組織であり、「新しい公共の担い手」としての社会活動のエンジンとして、多様なまちづくりの関係者をつなぐプラットフォーム機能、まちづくりの構想、計画、推進を行うシンクタンク機能(先進医療施設・市民後見・コミュニティファンド・ポイントシステムの運営等)、新たな取組みを広く伝える情報発信機能を果たす。	
③ 国内外のネットワーク(国内外のベストプラクティスの相互交流のための具体的な方法論) ※本欄には1000文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。	
・情報芸術の国内屈指の創造拠点「山口情報芸術センター」と文化庁メディア・コンソーシアム構想との運動による、国際アートフェスティバル開催の調査・研究を実施。同フェスでのコンテンツ提供などを通じ、国内外のメディアアート創造拠点とのネットワークを構築、我が国の成長戦略における「世界のクリエイティブ拠点」化を図る。	
④ 国内外のネットワーク(国内外の都市・地域との連携を強化するための具体的な方法論) ※本欄には1000文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。	
・平成23年3月、日本経団連「未来都市モデルプロジェクト」の選定を受けた山口商工会議所策定「山口アクティブ・エイジングシティ」の実現に向け、今後地域の事業者や大学、行政、日立製作所などの大手企業が協働の上、構想を推進予定。 ・東アジアを中心とした国々からの留学生の語学研修一次受入機関として、山口大学に「留学生日本語研修センター」を設置、留学生の定住に向けたインターンシップの機会充実、留学生の受け入れや支援にあたる人員増強などを行う。また、海外交流協定校から訪れる留学生を、市民がホストファミリーとして受け入れ、互いの伝統や文化に触れることで精神的豊かさを共有する。 ・フランススコ・サビエルによる日本初のクリスマス・ミサにちなみ、クリスマス村のあるフィンランド・ロヴェニエミ市との姉妹都市協定を締結。進行中の山口県立大学と同市の国立ラップランド大学との学術交流協定、山口日フィン協会の交流事業を活かし、デザイン・服飾分野等でロングライフ・サステイナビリティデザインを地元産素材に落とし込んだ新商品を共同研究・開発。	